

自分の能力と可能性を掘り起こそう「可能性」の法則

26. 困難を愛する人には 潜在意識が力強い味方となる

信念は科学的分析を越えた崇高な力

生まれて間もなく「三重苦」に苦しまなければならなかったヘレン・ケラー女史。そして「五体不満足」の運命を背負った乙武洋匡さん。この二人を襲った苦悩と困難は、一般の人たちには想像もできない苛酷なものであったことでしょう。しかし、二人はその運命をものともせず、みごと自己実現を果たしたのです。このことは、私たちに何を語っているのでしょうか。

それは明確な目標をもち、自己実現するための積極的心構えのある人には、障害はすべてなくなってしまうということです。努力する喜びがその人を鼓舞するため、狭い料簡なんかで自分をおとしめている余裕などはありません。困難を愛することができ、それを信念にまで高めることができるのですから。

こうした信念の人にとって、成功を妨害するものなど何ともありません。信念にまで高められた心構えは、科学的分析の次元を超えた崇高な力となり、運命の扉を開くことができるのです。水の一滴が岩をもうがつように、どんな困難をも克服し、思いどおりの自己実現を可能にするのです。

信念の一滴は、岩をもうがつ

菊池寛の小説「恩讐のかなたに」では、ノミー一本でトンネルを掘り進んだ「僧侶」の物語が感動的に描かれている。

(耶馬溪の「青の洞門」におけるその僧侶の一人モクモクとノミー一本で掘り進むシーンをイメージすれば、潜在意識は、進むべき道を示してくれる。)

マーフィーの言葉

いいと思ったことは心にしみ込ませ、自分のものにしてしまいなさい。

きこ書房

マーフィー「お金」と「幸せ」の法則 ジョセフ・マーフィー・インスティテュート編